

2018年4月27日

ベトナムでの空気分離装置新設決定のお知らせ

大陽日酸株式会社(社長 CEO:市原裕史郎)の子会社である Vietnam Japan Gas Joint Stock Company (VJG/社長:矢菅治彦)は、ベトナム南部ホーチミン市近郊バリア・ブンタウ省フーミー第3工業団地内に、新たに空気分離装置を建設することを決定しましたのでお知らせいたします。

記

ベトナムでは、高い経済成長率を背景に、産業ガス市場も成長を続けております。特に南部バリア・ブンタウ省フーミー地区では鉄鋼・化学を中心にグローバル企業の進出が進んでおり、今後も大規模なガス需要が期待されます。中でもフーミー第3工業団地は国際水準のインフラと投資環境が整った日越政府認可の工業団地であり、日系企業を中心に外資系企業の進出が見込まれております。

VJGでは、当地区で韓国系非鉄メーカー並びに現地電炉メーカーへのパイピングによるガス供給も新たに受注しており、今後の需要増に対応し生産能力を増強するため空気分離装置を建設することを決定しました。

1996年に設立したVJGは、ハノイ周辺の北部地域およびホーチミンを中心とする南部地域で、本社工場を含め5つのガス生産工場と3つの営業所にて産業ガス事業を行っており、同国内において強固な製造・販売体制を構築しております。

【VJG 及び新工場概要】

- ・社名: Vietnam Japan Gas Joint Stock Company
- ・設立: 1996年1月
- ・本社: ドンナイ省ビエンホア
- ・社長: 矢菅 治彦
- ・新工場立地: バリア・ブンタウ省フーミー第3工業団地
- ・新工場液化ガス生産能力: 液化酸素・窒素 5,000N m³/h
- ・新工場完成時期: 2019年中頃

以上

本件に関するお問い合わせ
大陽日酸株式会社
東京都品川区小山1-3-26 東洋 Bldg.
管理本部広報・IR部 鎌田・田代
TEL:03-5788-8015